

第3回海洋教育セミナー

「日本の海洋教育を考える-海洋教育実践報告、学生・生徒の視点から-」開催のお知らせ

日本船舶海洋工学会 海洋教育推進委員会は、次世代海洋分野の人材育成に寄与することを目的として、小中高生及び一般市民を対象とした海洋教育活動を推進しております。

このたび、小中高生を対象とした海洋教育活動を実践している大学、専門学校、高校の「学生・生徒たちから見た海洋教育の実践報告」をメインテーマにして、第3回海洋教育セミナーを開催することといたしましたのでご案内いたします。このセミナーでは海洋教育活動を通して若い人たちの輪をひろげ、みんなで日本の海洋教育を考えることを目指しておりますので、関係の皆様とお誘いあわせのうえ、多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。

1. セミナープログラム (平成21年3月14日(土)、東京海洋大学品川キャンパス)

13:00 ～13:05	開会挨拶	荒井誠 (海洋教育推進委員会 委員長)
実践報告 (第1部)	千葉県手賀沼における水圏環境教育の実態調査	花岡 庸平(東京海洋大学)
	広島大学での公開教育活動	新井 洋(広島大学)
13:05 ～	夏休み親子水辺の学習会	松井 敦(大阪府立大学)
14:30 司会 北澤大輔 西佳樹	館山海上技術学校における学園祭や乗船体験イベント について	大井一道、續山美咲 (東京海洋大学)
	海洋実習によるシーマンシップ取得	山本 京・出倉 佑樹 (富山商船高等専門学校)
	岩手県における閉伊川大学校の運営と評価	真鍋 拓(東京海洋大学)
	横浜国大担当青少年おもしろ船教室の紹介	船水 繁(横浜国立大学)
14:30	休憩(20分)	
実践報告 (第2部)	高校生を対象としたヨットの講演会と試乗会	伊藤 翔(東京大学)
	Challenge! ～ヒレ推進コンテストに参加して～	木村憲司、齊藤草一、佐藤恭一 豊田貴士、廣田健太郎 (神奈川県立海洋科学高等学校)
14:50 ～	大森ふるさとの浜辺公園における 「ボラ(Mugil cephalus)」を活用した水圏環境教育の有効性	北見 達哉(東京海洋大学)
16:15 司会 土井康明 山中亮一		水中ロボコンと海洋教育
	海事普及会における巡回活動	鳥丸 哲(東京海洋大学)
	青少年サマーセミナー2008	西山 太一、三輪 泰寛 (大阪府立大学)
	宿泊を伴う小学生対象の海洋セミナー実施について	桐本 兼輔(神戸大学)
16:15	休憩(15分)	
16:30 ～17:30	総合討論 「実践した学生・生徒から見た海洋教育」	総合司会: 山田智貴
17:30 ～17:05	閉会挨拶	小林正典 (海洋教育推進委員会副委員長)
18:00 ～19:30	懇親会: 東京海洋大学品川キャンパス 大学会館1階食堂	

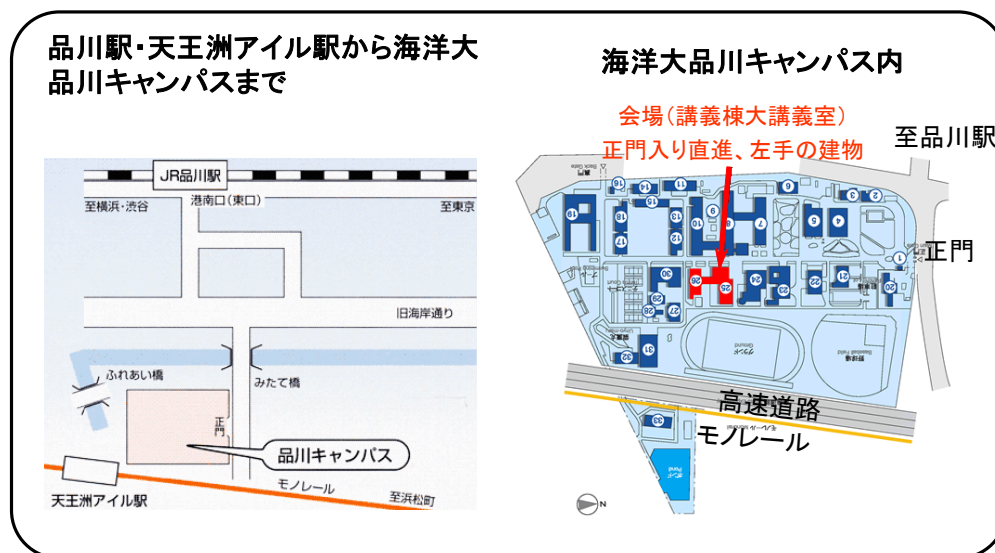
2. 日時・会場

日 時： 2009年3月14日（土） 13:00-17:35（受付は12:30から行います）

会 場： 東京海洋大学品川キャンパス 講義棟1階大講義室

<会場までのアクセス>

- ・JR線・京浜急行線 品川駅港南口（東口）から徒歩約10分
- ・東京モノレール天王洲アイランド駅から「ふれあい橋」を渡り正門まで約15分
- ・りんかい線天王洲アイランド駅から「ふれあい橋」を渡り正門まで約20分



より詳細な会場地図等は、次のホームページをご覧ください。

<http://www.kaiyodai.ac.jp/info/access/access.html>

4. 参加申し込み

下記のサイトからお申し込みください：

<http://www.iis.u-tokyo.ac.jp/~dkita/mecc/seminar.html>

もしくは文頭に「第3回海洋教育セミナー」と明記し、「(①氏名、②所属、③連絡先、④懇親会への参加有無)」をご記入の上、下記の当委員会庶務までメール、FAXにてお申し込み下さい。

〒153-8505 東京都目黒区駒場 4-6-1

東京大学 生産技術研究所機械・生体系部門

海洋教育推進委員会 庶務幹事 北澤大輔

dkita@iis.u-tokyo.ac.jp, FAX 03-5452-6657

なお、当日申し込みも受け付けます（定員に達した場合はお断りする場合がございます）。

参加費

- ・セミナー：無料
- ・懇親会：3000円（当日の現金払いとなります）

5. 本セミナーに関するお問い合わせ先

社団法人日本船舶海洋工学会 海洋教育推進委員会 事務局

電子メール：me.jasnaoe@gmail.com

FAX：03-5452-6657

電話：054-337-0941（佐藤）・03-5452-6656（北澤）・045-339-4087（西）